

第8編 疾病対策等

第1節 がん対策(長野県がん対策推進計画)

参考資料 1

I がんをめぐる現状と全体目標

〔総合分析〕

一部の指標で目標達成に向け今後の努力を要する項目があるものの、全体としては概ね順調な進捗状況となっている。
 全体目標であるがんの年齢調整死亡率(75歳未満)は、これまで全国最低(トップ)クラスを維持しており、2018年以降は1位。
 一方で女性の死亡率の低下が鈍化してきており、女性特有のがん対策(がん検診及び精密検査受診など)を更に推進する。
 がん検診受診率は、これまで上昇傾向にあるが、頭打ちの状況が見受けられ、更なる受診率向上に向けた取り組みが必要である。
 治療の進歩により生存率も伸びてきており、治療と就労の両立支援といった新たなテーマにも対応していく。

指標名	基準値 (2017)	目標 (2023)	備考 (出典等)	区分	2018	2019	2020	2021	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「A」の場合は記載していません)
					目安 実績値	目安 実績値	目安 実績値	目安 実績値		
1 がんの75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)	長野県62.3 【全国最低】 全国76.1 (2016)	全国トップを維持	国立がん研究センターがん対策情報センター調査	O	全国トップ維持	全国トップ維持	全国トップ維持	全国トップ維持	A	
					1位	1位	1位	1位		
2 専断が保たれ、切れ目なく十分な治療・支援を受けたと考えているがん患者の割合	全国:80.7% (参考数値) 県:81.3% (2015)	81.3%以上	国立がん研究センター「指標でみる我が国のがん対策-患者体験調査-」	O	81.3%	81.3%	81.3%	81.3%	-	調査該当項目なし
II がん予防・がん検診の充実										
指標名	基準値 (2017)	目標 (2023)	備考 (出典等)	区分	2018	2019	2020	2021	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「A」の場合は記載していません)
					目安 実績値	目安 実績値	目安 実績値	目安 実績値		
3 がん検診受診率	胃がん 45.5% (2016) 肺がん 53.9% (2016) 大腸がん 46.1% (2016) 子宮頸がん 44.7% (2016) 乳がん 48.2% (2016)	50%以上	厚生労働省「国民生活基礎調査」	P	46.8%	47.4%	48.1%	48.7%	-	2021の実績値把握不可。 (次回調査予定:2022)
					-	46.6%	-	-		
					53.9%	53.9%	53.9%	53.9%		
					-	54.7%	-	-		
					47.2%	47.8%	48.3%	48.5%		
4 がんに罹患した者の早期発見率	胃がん 51.7% (2011) 肺がん 31.4% (2011) 大腸がん 50.5% (2011) 子宮頸がん 81.7% (2011) 乳がん 57.0% (2011)	51.7%以上	長野県がん登録事業報告書	P	51.7%	51.7%	51.7%	51.7%	-	2020年以降の実績値把握不可 (次回公表予定:2023) ※2016年以降の出典:厚生労働省「全国がん登録罹患数・率報告」
					61.0%	61.4%	-	-		
					31.4%	31.4%	31.4%	31.4%		
					41.3%	44.1%	-	-		
					50.5%	50.5%	50.5%	50.5%		
5 精密検査受診率	胃がん 84.4% (2014) 肺がん 71.9% (2014) 大腸がん 73.1% (2014) 子宮頸がん 76.3% (2014) 乳がん 88.5% (2014)	90%以上	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」	P	86.4%	87.5%	88.1%	88.8%	-	2021の実績値把握不可。 (公表予定:2024)
					85.7%	-	-	-		
					78.3%	82.0%	84.0%	86.0%		
					89.0%	-	-	-		
					79.1%	82.5%	84.4%	86.2%		
6 がん検診を実施する市町村の割合	平均99.2% (2015)	100%	保健・疾病対策課調査	S	99.5%	99.6%	99.7%	99.8%	C	市町村へ実施を促していく。
					99.5%	99.2%	99.4%	99.2%		
7 がん検診プロセス指標を用いた精度管理を実施している市町村の割合	100% (2015)	100%	保健・疾病対策課調査	S	100%	100%	100%	100%	A	
					100%	100%	100%	100%		
8 チェックリストの実施率	県平均67.5% 全国平均66.8% (2016)	67.5%以上	国立がん研究センター調査	S	67.5%	67.5%	67.5%	67.5%	A	
					72.4%	74.6%	74.9%	74.4%		
9 個人別の受診台帳またはデータベースを整備している市町村の割合	県平均82.4% 全国平均91.7% (2016)	82.4%以上	国立がん研究センター調査	S	82.4%	82.4%	82.4%	82.4%	A	
					89.5%	91.1%	90.8%	91.0%		
10 精密検査未受診者に対して受診勧奨を行っている市町村の割合	県平均87.2% 全国平均80.9% (2016)	87.2%以上	国立がん研究センター調査	S	87.2%	87.2%	87.2%	87.2%	B	市町村へ実施を促していく。
					88.1%	90.4%	81.4%	76.5%		
11 市町村がん検診相互乗り入れ制度参加市町村数	51市町村	51市町村以上	保健・疾病対策課調査	S	51市町村	51市町村	52市町村	51市町村	B	近年横ばいである。市町村の積極的な参加を促していく。
					50市町村	50市町村	50市町村	50市町村		
12 住民に対してがん検診の普及啓発を実施	実施	実施	保健・疾病対策課調査	P	実施	実施	実施	実施	A	
					実施	実施	実施	実施		
13 チェックリストによるがん検診事業評価を実施している検診機関数	3機関	3機関以上	保健・疾病対策課調査	S	3機関	3機関	3機関	3機関	A	
					3機関	3機関	3機関	3機関		
14 住民に対してがん検診の普及啓発を実施	実施	実施	保健・疾病対策課調査	P	実施	実施	実施	実施	A	
					実施	実施	実施	実施		
15 職域におけるがん検診実施率の把握	未把握	実施	保健・疾病対策課調査	P	実施	実施	実施	実施	C	把握方法について引続き検討を行う。(国の動向にも注視)
					未把握	未把握	未把握	未把握		

指標名	基準値 (2017)	目標 (2023)	備考 (出典等)	区分	2018	2019	2020	2021	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「A」の場合は記載していません)	
					目安値 実績値	目安値 実績値	目安値 実績値	目安値 実績値			
16 市町村がん検診相互乗り入れ制度参加医療機関数	乳がん	56か所 (2016)	56か所以上	保健・疾病 対策課調査	S	56か所	56か所	56か所	56か所	B	引き続き、県医師会を通じ、協力医療機関への周知を行っていく。
						60か所	60か所	61か所	60か所		
	98か所	98か所	98か所	98か所							
	91か所	89か所	90か所	91か所							
17 市町村や一次検診機関に対する精密検査結果の報告率	県平均69.0% 全国平均67.5% (2016)	69.0%以上	国立がん研究 センター調査	P	69.0%	69.0%	69.0%	69.0%	A		
					71.7%	-	68.6%	69.6%			
18 がん検診検討委員会の開催	1回/年開催	継続	保健・疾病 対策課調査	P	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	A		
19 がん検診担当者会議等の実施	1回/年開催	継続	保健・疾病 対策課調査	P	1回/年	1回/年	2回/年	2回/年	C	新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、開催を中止	
					1回/年	1回/年	未実施	未実施			
20 ホームページやテレビ・ラジオ等を用いたがん検診の普及啓発を実施	実施	実施	保健・疾病 対策課調査	P	実施	実施	実施	実施	A		
					実施	実施	実施	実施			
21 がん予防研修会の延べ受講者数	9,441人 (2010~2016)	13,000人 (2010~2023)	保健・疾病 対策課調査	P	10,458人	10,966人	11,475人	11,983人	A		
					10,793人	10,917人	11,940人	13,001人			
22 がん検診の精度管理結果の公表	実施	継続	保健・疾病 対策課調査	P	継続	継続	継続	継続	A		
					継続	継続	継続	継続			
23 市町村がん検診相互乗り入れ制度の実施	実施	継続	保健・疾病 対策課調査	P	継続	継続	継続	継続	A		
					継続	継続	継続	継続			
24 事業所に対してがん検診の普及啓発を実施	実施	継続	保健・疾病 対策課調査	P	継続	継続	継続	継続	A		
					継続	継続	継続	継続			

Ⅲ がん医療の充実

指標名	基準値 (2017)	目標 (2023)	備考 (出典等)	区分	2018	2019	2020	2021	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「A」の場合は記載していません)
					目安値 実績値	目安値 実績値	目安値 実績値	目安値 実績値		
25 集学的治療の実施医療圏数(がん診療連携拠点病院等の整備)	9医療圏	10医療圏	保健・疾病 対策課調査	S	9医療圏	9医療圏	10医療圏	10医療圏	A	
					10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏		
26 がん治療に関するセカンドオピニオンを受けられる病院が整備されている医療圏数	10医療圏	10医療圏	保健・疾病 対策課調査	S	10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏	A	
					10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏		
27 チーム医療を受けられる病院が整備されている医療圏数	9医療圏	10医療圏	保健・疾病 対策課調査	S	9医療圏	9医療圏	10医療圏	10医療圏	A	
					10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏		
28 小児がん拠点病院又は関連する病院の整備	2病院	2病院	保健・疾病 対策課調査	S	2病院	2病院	2病院	2病院	A	
					2病院	3病院	3病院	3病院		
29 がん診療連携拠点病院の機能評価	8病院	11病院	保健・疾病 対策課調査	P	9病院	9病院	10病院	10病院	A	
					11病院	12病院	12病院	12病院		
30 緩和ケアチームのある医療機関数	長野県 20か所 全国平均 21か所 (2014)	21か所以上	厚生労働省 「医療施設調査」	S	20か所	21か所	21か所	21か所	A	
					27か所 (2017)	-	-	28か所 (2020)		
31 医療用麻薬を提供できる薬局(免許取得率)	94.7%	94.7%以上	薬事管理課 調査	S	94.7%	94.7%	94.7%	94.7%	A	
					95.9%	96.0%	97.7%	95.6%		
32 緩和ケア研修会の受講者数(累積)	1,746人 (2016)	2,500人以上	保健・疾病 対策課調査	P	1,961人	2,069人	2,177人	2,285人	A	
					2,239人	2,509人	2,602人	2,852人		
33 がん診療連携拠点病院等による各種研修会、カンファレンスなどを通じた地域連携・支援が行われている医療圏数	9医療圏	10医療圏	保健・疾病 対策課調査	S	9医療圏	9医療圏	10医療圏	10医療圏	A	
					9医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏		
34 地域連携クリティカルパスに基づく診療提供機能を有している医療圏数	10医療圏	10医療圏	保健・疾病 対策課調査	S	10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏	A	
					10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏		
35 長野県がん診療医科歯科連携事業登録歯科医療機関数(歯科診療所・歯科設置病院)(再掲)	202か所	202か所以上	保健・疾病 対策課調査	S	202か所	202か所	202か所	202か所	B	「長野県がん診療医科歯科連携事業」として実施する研修会内容等の更なる充実を図る。
					189か所	188か所	195か所	195か所		

指標名	基準値 (2017)	目標 (2023)	備考 (出典等)	区分	2018	2019	2020	2021	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「A」の場合は記載していません)	
					目安値 実績値	目安値 実績値	目安値 実績値	目安値 実績値			
36 放射線治療医の確保 (人口10万対)	3.1人 (2016)	3.1人以上	厚生労働省 「医師・歯科医師・薬剤師統計」	S	3.1人	3.1人	3.1人	3.1人	-	2021の実績値把握不可。 (次回調査予定:2022)	
					3.5人	-	3.8人	-			
37 がん薬物療法専門医の確保 (人口10万対)	0.7人 (2016)	0.7人以上	厚生労働省 「医師・歯科医師・薬剤師統計」	S	0.7人	0.7人	0.7人	0.7人	-	2021の実績値把握不可。 (次回調査予定:2022)	
					1.0人	-	1.0人	-			
38 血液腫瘍専門医の確保 (人口10万対)	2.1人 (2016)	2.1人以上	厚生労働省 「医師・歯科医師・薬剤師統計」	S	2.1人	2.1人	2.1人	2.1人	-	2021の実績値把握不可。 (次回調査予定:2022)	
					2.6人	-	2.9人	-			
39 病理診断医の確保 (人口10万対)	1.7人 (2016)	1.7人以上	厚生労働省 「医師・歯科医師・薬剤師統計」	S	1.7人	1.7人	1.7人	1.7人	-	2021の実績値把握不可。 (次回調査予定:2022)	
					1.7人	-	1.9人	-			
40 がんリハビリテーションの受けられる病院が整備されている医療圏数	9医療圏	10医療圏	関東信越厚生局 「診療報酬施設基準の届出受理状況」	S	9医療圏	9医療圏	10医療圏	10医療圏	B	引き続き医療機関への支援を行っていく。	
					9医療圏	9医療圏	9医療圏	9医療圏			
41 がん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	170か所	170か所以上	関東信越厚生局 「診療報酬施設基準の届出受理状況」	S	170か所	170か所	170か所	170か所	A		
					186か所	188か所	191か所	188か所			
42 がん患者の在宅死亡割合	長野県14.9% 全国14.3% (2016)	14.9%以上	厚生労働省 「人口動態統計」	O	14.9%	14.9%	14.9%	14.9%	A		
					16.3%	16.2%	20.8%	25.0%			
43 がん登録の精度指標 (IM比、DCN、DCO)	IM比	2.45 (2013)	2.0以上	長野県がん登録事業	P	2.0以上	2.0以上	2.0以上	2.0以上	-	地域がん登録から全国がん登録へ移行に伴い精度管理指標が変更となっているため、評価不可
						2.54	2.54	-	-		
						20%未満	20%未満	20%未満	20%未満		
						8.2%	8.2%	-	-		
						10%未満	10%未満	10%未満	10%未満		
44 がん登録による死亡率、罹患率、生存率、有病数	罹患率のみ把握	把握	長野県がん登録事業	O	把握	把握	把握	把握	A		
					把握	把握	把握	把握			

IV がん対策の推進と尊厳をもって安心して暮らせる社会の構築

指標名	基準値 (2017)	目標 (2023)	備考 (出典等)	区分	2018	2019	2020	2021	進捗区分	特記事項 (進捗区分が「A」の場合は記載していません)
					目安値 実績値	目安値 実績値	目安値 実績値	目安値 実績値		
45 がん予防研修会の延べ受講者数 (再掲)	9,441人 (2010~2016)	13,000人 (2010~2023)	保健・疾病対策課調査	P	10,458人	10,966人	11,475人	11,983人	A	
					10,793人	10,917人	11,940人	13,001人		
46 がん相談が受けられる医療機関数	12か所	12か所	保健・疾病対策課調査	S	12か所	12か所	12か所	12か所	A	
					12か所	12か所	12か所	12か所		
47 がん患者に対してカウンセリングを受けられる病院が整備されている医療圏数	10医療圏	10医療圏	関東信越厚生局 「診療報酬施設基準の届出受理状況」	S	10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏	A	
					10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏		
48 がん検診受診率向上等に関する協定締結企業数	29社	300社	保健・疾病対策課調査	P	74社	119社	165社	210社	C	企業向けのセミナーなど機会があるごとに企業・団体等に説明を行い、引き続き協定企業数の増加に努める。
					37社	38社	42社	125社		
49 キャンペーン月間における啓発活動の実施	10医療圏	10医療圏	保健・疾病対策課調査	P	10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏	A	
					10医療圏	10医療圏	10医療圏	10医療圏		